

日独シンポジウム:『地方分権の可能性とリスク - 日独比較研究』
2007年9月28日(金)
早稲田大学西早稲田キャンパス26号館地階多目的講義室
日独同時通訳

主催:ベルリン日独センター

共催:マルティン・ルター大学
早稲田大学大学院公共経営研究科
公共政策研究所
ヨーロッパセンター(ボン)

2007年9月28日(金) 一般公開

- 9:30 受付開始
- 10:00 開会の辞: 早稲田大学代表者
佐藤宏美(ベルリン日独センター副事務総長)
ゲジーネ・フォリヤンティ = ヨースト(マルティン・ルター大学教授)
縣公一郎(早稲田大学教授)
- 10:30-11:15 「地方分権化 - 節約モデルか革新の契機か(PPP と NPM) ? 」
講演: ヨルク・ボグミル(ポッフム大学教授)
解説: 澤井安勇(帝京大学客員教授)
- 11:15-12:00 「改革阻害要因としての財源制約」
講演: 片木淳(早稲田大学教授)
解説: マルティン・シュルツ(富士通総研)
- 12:00-12:45 「パートナーとしての市民」
講演: アネット・ツインマー(ミュンスター大学教授)
解説: 久塚純一(早稲田大学教授)
- 12:45-14:00 昼食休憩
- 14:00-14:45 「地方政治の活性化: ローカルパーティの発生」
講演: 坪郷實(早稲田大学教授)
解説: ガブリエーレ・フォクト(DIJ ドイツ・日本研究所)
- 14:45-15:30 「地方政治改革と市議会機能の強化」
講演: 寄本勝美(早稲田大学教授)
解説: カロリン・フंक(広島大学教授)
- 15:30-16:00 休憩
- 16:00-16:45 「自治体での効率化 - NPMと民営化」
講演: ザビーネ・クールマン(ポツダム大学)
解説: 宇野二郎(札幌大学専任講師)
- 16:45-18:00 パネルディスカッション: 司会: G・フォリヤンティ = ヨースト・縣公一郎
五十嵐立青(筑波市議会議員)/大西由紀子(東京都議会議員)
マルティン・シュルツ(富士通総研)/ヨルク・ボグミル(ポッフム大学教授)
- 18:00 閉会の辞: 縣公一郎